



トップバッターは助川小学校



夫久保小学校



大沼小学校



豊浦小学校



山部小学校

2月17日、本年度の推進園・校の報告会が教育プラザで行われ、小学校5校と中学校2校（助川、河原子中学校）、幼稚園2園（豊浦、楡形幼稚園）が参加しました。幼稚園はこれまでは展示の参加でしたが、初めて先生方による報告があり、幼稚園児の生き生きした様子が紹介されました。

平成30年度 受講者募集

ひたち市民カレッジ 生きがい探し 仲間と出会い 楽しく学ぼう

- 開講日 平成30年6月13日～10月31日（毎水曜日9:30～14:20）全20日
 - 講座内容
 - ・まちづくり人材育成をめざす知識・動機づけの科目
 - ・実技を含む一般教養科目
 - ・生きがい探し・仲間づくりなど自主科目
 - ・受講者に好評の趣味・健康づくりの科目など
 - 場 所 主に茨城キリスト教大学（JR大みか駅隣接）ほか市内の公共施設
 - 講 師 大学教授、市民教授、日立市・市民活動関係者
 - 受講料 日立市内の方7,000円、市外の方10,000円（ほかに自主活動費、教材費などの自己負担があります）
 - 申込み 5月25日(金)までに、はがき、FAXまたはEメールで氏名、性別、生年月日、住所、電話番号を記入して申し込みください。宛先 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11ひたち生き生き百年塾推進本部
FAX 0294-24-5200 Eメール iki100j@net1.jway.ne.jp
 - 問合せ 百年塾サロン ☎0294-23-9165 ■共 催 茨城キリスト教大学
- *) 4月1日以降、ホームページ掲載の募集案内および公共施設の「募集のチラシ」をご覧ください。

継続がパワーとなって

地域や社会の中で一つの活動を長く続けていくことは、そこに携わるたくさんの人たちの力や支えがあってのもの。継続することでさらなるパワーが生まれ、新たな方向性を見出している人々取材しました。

伝統の灯を絶やさずに！

日高学区恒例の市民マラソン大会が昨年12月2日に開催され、好天の下521名のランナーが学区内コースを颯爽と駆け抜けました。

日高地区体育振興会主催、日高学区市民自治会共催で行われるこのマラソン大会は、市民の体力増進とスポーツ精神を養うと共に、地域住民の親睦を図ることを目的としています。今回で40回目を迎えるこの大会には、地元企業や学



寒風を切ってゴールへ

校、商店などの協賛と、各種スポーツ団体の協力で166名のボランティアが実行委員として参加・運営に当たりました。

競技は年齢や性別、距離別のコース、ファミリー、50歳以上などの8つ。日高中学校の体育授業の一環にも組み込まれており、生徒全員が参加します。各コースの入賞者には賞状や賞品が授与され、

全員に参加賞も。優勝者には茨城県を代表する名ランナーであった関繁安さんからメダルの授与もありました。最近では日高学区外、市外からの参加者も増え、地域の風物詩として定着しています。

一方、日高地区体育振興協会会長の志賀良平さんと実行委員長の坪井善吉さんによると、かつてはいろいろな地域で行っていたマラソン大会も、道路・交通事情の変化により次々と廃止され、唯一日高地区が残っているとのこと。当地区でもコース設定や警備の準備に実行委員の負担が増える傾向で苦勞もあるそうです。しかし、地域住民をはじめ関係各方面から今後もこの大会を続けてほしいという強い要望があることから、コース見直しや運営の改善を図りながら、これからも長く続けてゆきたいと願っています。

ものづくりは人づくり

日立青少年少女発明クラブ(柳橋やなぎばしひろあきひろあき弘明会長)が発足20周年を迎え、昨年12月に日立シビックセンターで記念式典を行いました。

同クラブは「ものづくりは人づくり」を基本理念に、ものづくりを通して科学的なものの見方・考

え方や人間性豊かな人材の育成を目指した活動を続けています。

式典には来賓として小川春樹日立市長をはじめ県内多くの関係者列席のもと、20年間の活動の様子が紹介されました。

同クラブは小学3年生から中学3年生まで現在77名のクラブ員が参加。毎月の活動日には約20名の指導員が子どもたち一人一人に丁寧な指導を行っています。毎年8月開催の『まえばしロボコン』で



歴史と発展を感じた記念式典

は各部門で幾度も優勝や受賞を。平成26年には『全国青少年チャレンジ創造コンテスト』で「NHK会長賞」を受賞するなど輝かしい成果を収めています。

活動が進路へつながらるクラブ員も多く、OB代表で茨城工業高等専門学校4年生の大越聡太さんは「発明クラブで学んだ事で今の僕があります。指導の先生方のお陰です」と感謝の言葉を述べて感動を呼びました。

サイエンスショーの記念アトラクションもあり、目を輝かせて見入る子どもたちの中から未来の科学者が誕生するかもしれません。

バレーボール界の新星

十王中学校3年生の樫村まどかさんは、昨年12月に行われたJOCの「第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」で「オリンピックの有望選手」に選ばれた注目の女子バレーボール選手です。女子の有望選手は全国でたったの3人で、これまでこの中から全日本の選手を多く輩出しています。

父と兄たちもバレーボール選手のスポーツ一家の末っ子です。中学1年生の時に両親の勧めでバレーボールを始めたまどかさんは、

母校のコーチにも恵まれ、185cmの長身を活かしたミドルブロッカーとして頭角を現してきました。



有望選手トロフィーを手に

練習は学校のクラブはもちろん、自主練習で弱点の補強など余念がありません。昨年の夏休み以降は県選抜

や全国選抜の練習にも参加し、技術力やチームワーク向上を目指しています。また2月下旬には初の海外遠征にも参加するなど、多忙な毎日を送っています。

夢は高校で全国大会に出場し、やがては全国で活躍する選手になりたいと話します。

「“もの”を作ることや音楽も好きでバレーボール以外にもいろいろなことに挑戦したい」と、はにかんだ笑顔が印象的でした。

静かな闘志を秘めたバレーボール界の新星まどかさんをみんなで応援しましょう。

シリーズ 頑張っています “これが私の仕事”

一期一会を大切に

日立電鉄交通サービスの南営業所を訪問し、バスガイドの鈴木未来さんにお話を伺いました。

バスガイドになろうと思ったきっかけは、高校2年の修学旅行で、長崎でお世話になったバスガイドさんがすてきな方で、あのように入社して人を楽しませる仕事っていいなと思ったそうです。

入社してもうすぐ6年になりますが、一人前になったとの思いはまだまだ感じられないとのこと。「バスガイドは毎回行く場所が異



楽しい旅を一緒に

なりますので、事前勉強が大変で、毎回ぶっつけ本番。失敗は無いわけではありませんが、お客様のお

陰でカバーしていただきながらやっています」と話します。

なって良かったと思う点は、「楽しかった、また来たい」と声をかけられた時。お客様とは「一期一会」なのでその時の出会いを大切にしながら日々の仕事に取り組んでいます、とのこと。

後輩へは、「仕事はもちろん大変なことはありますが、たくさんの方と出会え、楽しんでいただき、楽しさを共有できる、そういうすてきな仕事です。自分には出来ないと思わず前向きで取り組み、バスガイドを目指してほしいです」とアドバイスしてくれました。

心に響く言葉で伝えたい

ケーブルテレビJWAY(ジエイウェイ)入社1年目の池ノ辺 新さんは、大学在学中から「話す」仕事に就きたいと思っていました。

JWAYでは現在営業部門を担当し、テレビ・インターネット・電話契約の説明などを行っています。近年は高齢者のインターネット利

皆さんに好評です。

また、子どもたちの居場所作りの一環として隔週土、日にホールを開放しており、元気に遊ぶ子どもたちの大きな声がホールに響いています。

今後さらに地域の方の声に耳を傾けて、古きにとらわれず、新しくても良いものは取り入れながら、地域に根ざした利用しやすい交流センターを目指したいとのことでした。



お年寄りに歌のプレゼント

気軽に一度、田尻交流センターを訪ねて見てはいかがでしょうか。

多くの人たちと感動や喜びを共有したいと、仕事に取り組んでいる若い人に話を聞きました。

用者も増え、分かりやすい丁寧な説明を心がけています。

大学では古典文学を学び、日本古来から受け継がれてきた言葉の意味や重要性を感じてきました。高校生だった2011年の東日本大震災では、言葉の持つ力が人々を救うことを実感したそうです。メディアの担い手としては情報化社会の中で先ずはきちんと伝えることが大切で、それには蓄積した情報を自分の中で整理・判断し、自分の言葉で伝えようと努めています。

仕事から多くの市民のみなさんと接するので、「テレビ見ましたよ」「私たちも取材して」など声をかけられたり、番組を通して人の輪が広がるのは何より嬉しく、日立市民の温かさを感じるそうです。

先輩方から多くのことを学び、



経験を積んで夢を叶えたい

やがてはナレーションもしてみたいと池ノ辺さん。爽やかな声がテレビ・ラジオから流れる日が楽しみです。

募集 子どもたちの楽しい活動を支援します!

- イベントのアイデアと講師探しをお手伝いします。
- 経費の支援を行います。
- 期間：H30.6/1～H31.2/3
- 締切：H30.5/10
- お問い合わせは百年塾サロンまで (☎23-9165)

私たちは百年塾運動を応援します 2017.12.26～2.20 (敬称略)

【個人】森秀男 西原功 澤俊子

シリーズコミュニティ訪問⑮ 田尻学区コミュニティ推進会

「田尻学区に住んで良かった」をスローガンに、いろいろな事業を進めている田尻学区コミュニティ推進会を訪ね、会長の大森健一さんにお話を伺いました。

交流センターの運営で大事にしていることは「自分たちで出来ることは自分たちの手でおこなう」「自分の地域は自分で守る」をモットーに、地域住民が一体となったコミュニティ推進活動を行い、地域の拠点として子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に立ち寄れる「縁結び」の拠点となるよう運営しているそうです。

2階のスペースでは月ごとに、地域で活躍する個人や団体のかたがたの多種多様な作品を展示したギャラリー展が開催され、訪れた

市民教授のことをもっと知って

市民教授をご存知ですか

市民教授は、自分の知識や経験技能を生かし、住みよいまちづくりに貢献する方たちです。学校や交流センター、公共施設など、さまざまな場所で活躍しています。

百年塾には、スポーツ・健康・芸術・教養・趣味・教育・国際交流など、あらゆるジャンルに約280名の方が登録されています。

市民教授の会が交流会開催

各地域で活動している市民教授が一堂に会し交流する場として、



熱心に討議

市民教授交流会を開催しています。日程を毎年2月14日のバレンタインデーとし恒例行事となっています。

今年も「第7回市民教授の交流会」を行いました。当日は、絵手紙・トールペイント・七宝焼・籐人形など有志8名による作品展示、4名の活動事例発表と活



自らの成長のために

動の活性化に向けて、熱心なグループ討議が行われました。

PR方法の工夫、市民の皆さんに楽しい学びの場を提供する役割をしっかりと果たす、多様なニーズ

に答えられるよう成長しなければならないなど、積極的な意見が出ました。

市民に喜ばれ必要とされる市民教授でありたいとの思いを新たにしました。

市民教授登録

2017.11月～1月に登録の方(敬称略)

- 弓野典子/川尻町(笑いヨガ)
- 塩野目文夫/久慈町(健康麻将)
- 森尻幸子/西成沢町(健康麻将)
- 前田潤子/大沼町(家庭のおやつ)
- 椎名千鶴子/十王町(エアロビクス、健康体操)

5月の市民教授の生き生き講座

- ・ゆるヨガ/宮田真歩
- ・おもちゃを作ろう/斉藤直子
- ・私だけのアロマ香水/田山恵子
- ・どならない子育て/柴田主靖(会場は教育プラザ)

※詳細は今後の市報をご覧ください

市民教授新たな試み 市民と楽しむコラボ講座

百年塾では昨年度から女性推進員の手による新企画講座を設けています。本年度は女性らしい細やかさを生かしたテーマを複数の市民教授の共同企画で提供することにし、次の2回の講座を実施しました。

♪音楽 de 世界を知ろう 琴とギターで奏でるイギリス文化

12月3日、教育プラザで32名が参加してロイド・ジェームスさんによるビートルズを中心に英国の音楽と文化の話を行いました。また日本古来の琴の演奏と伝統文化の紹介を澤俊子さんが、英国ウイスキーの説明を神永敏光さんが行

いました。スコーンと紅茶を楽しみながらの2時間でした。ギターと琴との珍しいコラボと参加者も一緒になっての歌が好評でした。



ギターと琴でビートルズ

ひたちの桜・米粉の シフォンケーキ&癒しのお抹茶

1月31日、大久保交流センターで16名の参加者が集まり、前田潤子さんのシフォンケーキ作りと柳内呈留摩さんの茶道教室が行われました。シフォンケーキには、ひ

たちの桜の塩漬けと中里の米粉が使われました。

ケーキが焼ける間に茶道の歴史と作法のお話があり、その後にお茶席を楽しみました。どちらも初めての方が多く、よい経験ができたことと、講師の丁寧な指導や手ごころな参加費が好評でした。

また託児所を設けたので若いお



日常を離れて一服

母さん方も参加し、「良い息抜きができた」と喜ばれました。

■百年塾サロン(窓口)では 以下の業務を行っています

- 百年塾推進委員の受付
- 市民教授の登録、紹介
- 講座・講演の受付
- 生涯学習に関する相談

■ひたち生き生き百年塾推進本部 事務局

日立市教育委員会 生涯学習課 ☎0294(22)3111(内631) FAX 22-0465
 百年塾サロン(事務局) ☎0294(23)9165 FAX 24-5200
 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11 日立市教育プラザ
 ホームページ <http://www.net1jway.ne.jp/iki100j/>
 E-mail iki100j@net1jway.ne.jp

